

## 統計トピックス No. 146

**統計からみた我が国の高齢者**

－「敬老の日」にちなんで－

総務省統計局では、「敬老の日」（9月15日）を迎えるに当たって、統計からみた我が国の高齢者のすがたについて取りまとめました。

**内 容****I 高齢者の人口**（人口推計 2025年9月15日現在）（2ページ～）

- 65歳以上人口は3619万人と前年に比べ5万人の減少  
総人口に占める割合は29.4%と過去最高
- 日本の65歳以上人口の割合は、世界で最高（38か国中）

**II 高齢者の就業**（労働力調査）（6ページ～）

- 65歳以上の就業者数は、21年連続で増加し930万人と過去最多
- 就業者総数に占める65歳以上の就業者の割合は、13.7%と過去最高
- 65歳以上の年齢階級別就業率は、いずれも過去最高に
- 日本の65歳以上の就業率は、主要国の中でも高い水準
- 65歳以上の役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は76.9%
- 「医療、福祉」の65歳以上の就業者は10年前の約2.3倍に増加

# I 高齢者の人口

65 歳以上人口は 3619 万人と前年に比べ 5 万人の減少  
総人口に占める割合は 29.4%と過去最高

我が国の65歳以上人口（2025年9月15日現在推計）は、3619万人と、前年（3624万人）に比べ5万人の減少となりました。一方、総人口に占める割合は29.4%と、前年（29.3%）に比べ0.1ポイント上昇し、過去最高となりました。

男女別にみると、男性は1568万人（男性人口の26.2%）、女性は2051万人（女性人口の32.4%）と、女性が男性より483万人多くなっています。

人口性比（女性100人に対する男性の数）をみると、15歳未満では105.0、15～64歳では103.3と男性が多いのに対し、65歳以上では76.5と女性が多くなっています。

年齢階級別に詳しくみると、70歳以上人口は2901万人（総人口の23.5%）で、前年に比べ4万人増（0.1ポイント上昇）、75歳以上人口は2124万人（同17.2%）で、前年に比べ49万人増（0.4ポイント上昇）、80歳以上人口は1289万人（同10.5%）で、前年に比べ1万人増（0.1ポイント上昇）となりました。（表1）

表 1 年齢3区分別人口及び割合（2024年、2025年）－ 9月15日現在

区 分	総人口	15歳未満	15～64歳	65歳以上								
					うち 70歳以上	うち 75歳以上	うち 80歳以上	うち 85歳以上	うち 90歳以上	うち 95歳以上	うち 100歳以上	
2025年												
人 口 (万人)												
男女計	12320	1349	7352	3619	2901	2124	1289	690	290	76	9	
男	5995	691	3736	1568	1219	851	473	225	78	15	1	
女	6326	658	3616	2051	1683	1273	816	466	213	61	8	
総人口に占める割合 (%)												
男女計	100.0	10.9	59.7	29.4	23.5	17.2	10.5	5.6	2.4	0.6	0.1	
男	100.0	11.5	62.3	26.2	20.3	14.2	7.9	3.7	1.3	0.3	0.0	
女	100.0	10.4	57.2	32.4	26.6	20.1	12.9	7.4	3.4	1.0	0.1	
人口性比 ※	94.8	105.0	103.3	76.5	72.4	66.8	58.0	48.3	36.5	25.1	14.6	
2024年												
人 口 (万人)												
男女計	12379	1384	7370	3624	2897	2075	1288	675	281	72	9	
男	6022	709	3742	1572	1217	829	473	218	74	14	1	
女	6357	675	3628	2053	1680	1246	815	457	207	58	8	
総人口に占める割合 (%)												
男女計	100.0	11.2	59.5	29.3	23.4	16.8	10.4	5.5	2.3	0.6	0.1	
男	100.0	11.8	62.1	26.1	20.2	13.8	7.9	3.6	1.2	0.2	0.0	
女	100.0	10.6	57.1	32.3	26.4	19.6	12.8	7.2	3.3	0.9	0.1	
人口性比 ※	94.7	105.0	103.1	76.6	72.5	66.5	58.1	47.8	35.9	24.3	14.1	

資料：「人口推計」

※）女性100人に対する男性の数

注 1）2025年は概算値から推計した値、2024年は確定値から推計した値である。

注 2）表中の数値は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。  
（以下この章において同じ。）

総人口に占める65歳以上人口の割合の推移をみると、1950年（4.9%）以降一貫して上昇が続いており、1985年に10%、2005年に20%を超え、2025年は29.4%と過去最高を更新しています。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、この割合は今後も上昇を続け、第2次ベビーブーム期（1971年～1974年）に生まれた世代が65歳以上となる2040年には34.8%、2050年には37.1%になると見込まれています。（図1、表2）

図1 65歳以上人口及び割合の推移（1950年～2050年）

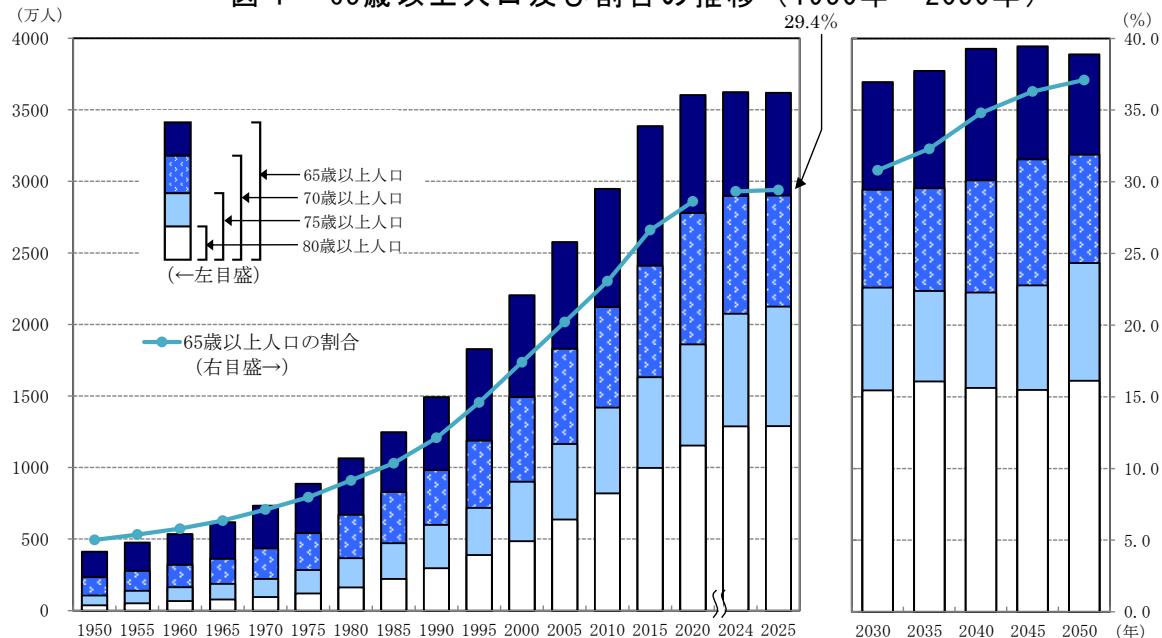


表2 65歳以上人口及び割合の推移（1950年～2050年）

年次	総人口 (万人)	総人口に占める割合 (%)							
		65歳以上	うち 70歳以上	うち 75歳以上	うち 80歳以上	65歳以上	うち 70歳以上	うち 75歳以上	うち 80歳以上
1950年	8320	411	234	106	37	4.9	2.8	1.3	0.4
1955	8928	475	278	139	51	5.3	3.1	1.6	0.6
1960	9342	535	319	163	67	5.7	3.4	1.7	0.7
1965	9827	618	362	187	78	6.3	3.7	1.9	0.8
1970	10372	733	435	221	95	7.1	4.2	2.1	0.9
1975	11194	887	542	284	120	7.9	4.8	2.5	1.1
1980	11706	1065	669	366	162	9.1	5.7	3.1	1.4
1985	12105	1247	828	471	222	10.3	6.8	3.9	1.8
1990	12361	1493	981	599	296	12.1	7.9	4.8	2.4
1995	12557	1828	1187	718	388	14.6	9.5	5.7	3.1
2000	12693	2204	1492	901	486	17.4	11.8	7.1	3.8
2005	12777	2576	1830	1164	636	20.2	14.3	9.1	5.0
2010	12806	2948	2121	1419	820	23.0	16.6	11.1	6.4
2015	12709	3387	2411	1632	997	26.6	19.0	12.8	7.8
2020	12615	3603	2779	1860	1154	28.6	22.0	14.7	9.1
2024	12379	3624	2897	2075	1288	29.3	23.4	16.8	10.4
2025	12320	3619	2901	2124	1289	29.4	23.5	17.2	10.5
2030	12012	3696	2944	2261	1544	30.8	24.5	18.8	12.9
2035	11664	3773	2955	2238	1607	32.3	25.3	19.2	13.8
2040	11284	3928	3009	2227	1562	34.8	26.7	19.7	13.8
2045	10880	3945	3157	2277	1548	36.3	29.0	20.9	14.2
2050	10469	3888	3189	2433	1612	37.1	30.5	23.2	15.4

資料：1950年～2020年は「国勢調査」、2024年及び2025年は「人口推計」

2030年以降は「日本の将来推計人口（令和5年推計）」出生（中位）死亡（中位）推計  
（国立社会保障・人口問題研究所）から作成

注1）2024年及び2025年は9月15日現在、その他の年は10月1日現在

注2）国勢調査による人口及び割合は、2015年までは年齢不詳をあん分した結果、2020年は不詳補完結果

注3）1970年までは沖縄県を含まない。

◆「人口推計」の詳しい結果は、次のURLを御覧ください。

<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html>

人口推計

検索

## 日本の 65 歳以上人口の割合は、世界で最高（38 か国中）

人口4000万以上の38か国について、2025年の総人口に占める65歳以上人口の割合を比較すると、日本（29.4%）が最も高く、次いでイタリア（25.1%）、ドイツ（23.7%）、フランス（22.5%）などとなっています。（表3）

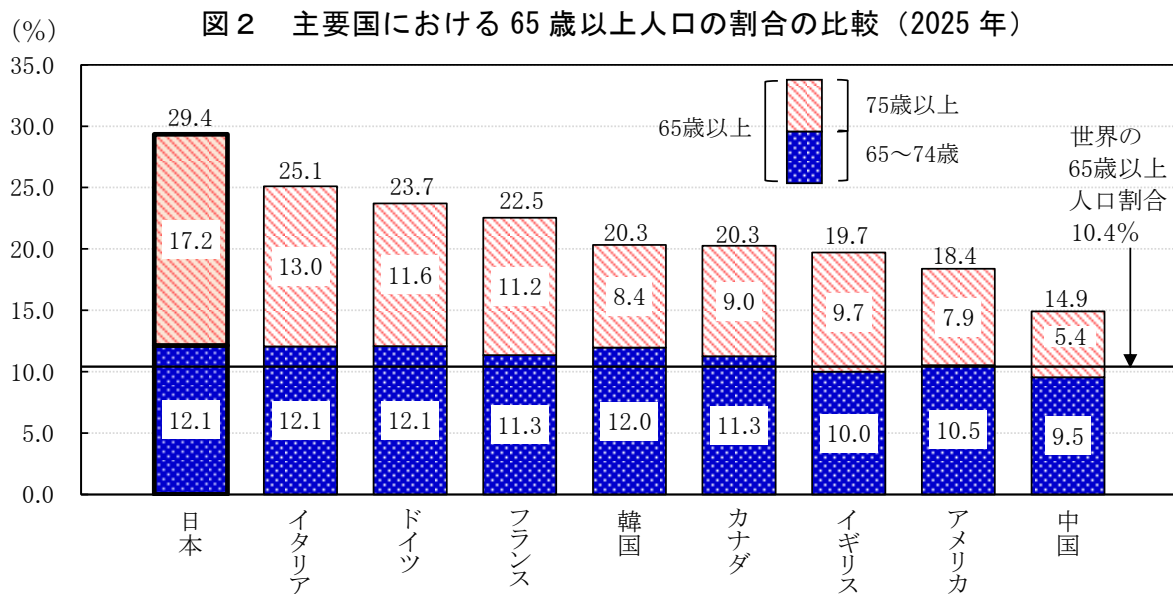
表3 65歳以上人口の割合（上位10か国）（2025年）

順位	国名	総人口 (万人)	65歳以上人口 (万人)	総人口に占める 65歳以上人口の割合 (%)
1	日本	12320	3619	29.4
2	イタリア	5915	1484	25.1
3	ドイツ	8408	1993	23.7
4	フランス	6665	1502	22.5
5	スペイン	4789	1036	21.6
6	韓国	5167	1050	20.3
7	カナダ	4013	813	20.3
8	イギリス	6955	1370	19.7
9	アメリカ	34728	6385	18.4
10	ロシア	14400	2562	17.8

資料：日本の値は、「人口推計」の2025年9月15日現在

他国の値は、*World Population Prospects: The 2024 Revision* (United Nations) における将来推計から、人口4000万以上の38か国の2025年7月1日現在の推計値

主要国における2025年の65～74歳及び75歳以上人口の割合を比較すると、いずれも日本が最も高くなっています。（図2）



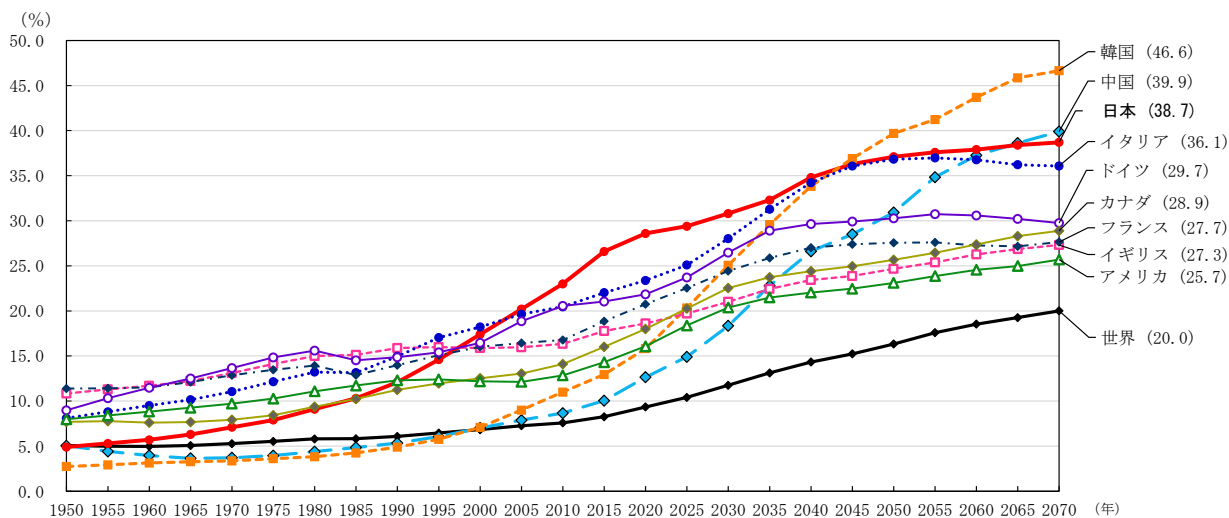
資料：日本の値は、「人口推計」の2025年9月15日現在

他国の値は、*World Population Prospects: The 2024 Revision* (United Nations) における将来推計から、2025年7月1日現在の推計値

主要国における 65 歳以上人口の割合の推移をみると、各国とも上昇傾向となっています。

(図 3)

図 3 主要国における 65 歳以上人口の割合の推移 (1950 年～2070 年)



資料：日本の値は、2020 年までは「国勢調査」の 10 月 1 日現在、2025 年は「人口推計」の 2025 年 9 月 15 日現在、2030 年以降は「日本の将来推計人口（令和 5 年推計）」出生（中位）死亡（中位）推計（国立社会保障・人口問題研究所）の各年 10 月 1 日現在の推計値

他国の値は、*World Population Prospects: The 2024 Revision* (United Nations) 各年 7 月 1 日現在の推計値

◆詳しい結果は、以下の URL を御覧ください。

人口推計 : <https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html>

World Population Prospects : <https://population.un.org/wpp/>

人口推計

検索

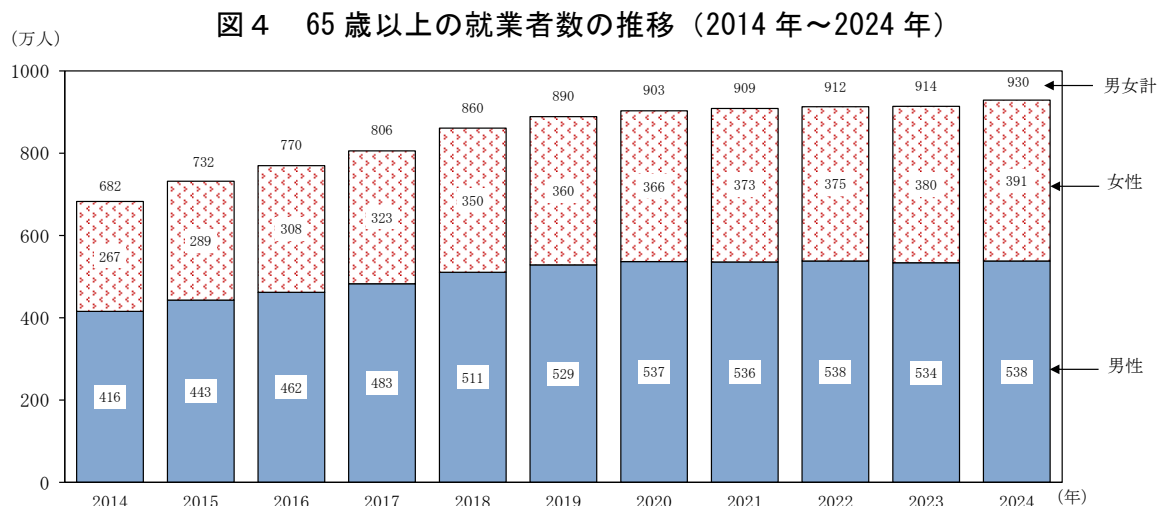
## Ⅱ 高齢者の就業

### 65歳以上の就業者数は、21年連続で増加し930万人と過去最多

2024年の65歳以上の就業者数<sup>※1)</sup>数は、2004年以降、21年連続で前年に比べ増加し、930万人と過去最多<sup>※2)</sup>となっています。(図4)

※1) 就業者とは、月末1週間に収入を伴う仕事を1時間以上した者、又は月末1週間に仕事を休んでいた者

※2) 比較可能な1968年以降



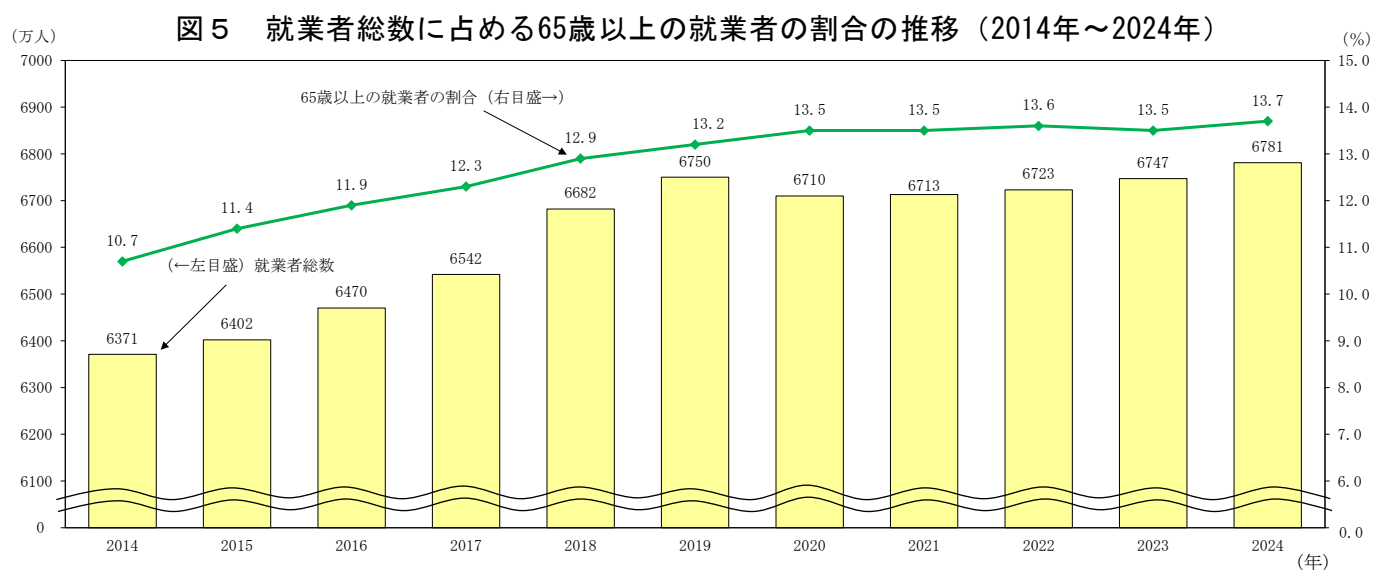
資料：「労働力調査」（基本集計）

注）数値は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

### 就業者総数に占める65歳以上の就業者の割合は、13.7%と過去最高

2024年の15歳以上の就業者総数に占める65歳以上の就業者の割合は13.7%と、前年に比べ0.2ポイント上昇し、過去最高<sup>※3)</sup>となっています。就業者のおよそ7人に1人が65歳以上となっています。(図5)

※3) 比較可能な1968年以降



資料：「労働力調査」（基本集計）

## 65歳以上の年齢階級別就業率は、いずれも過去最高に

2024年の65歳以上の就業率<sup>※4)</sup>は25.7%となり、前年に比べ0.5ポイント上昇しました。

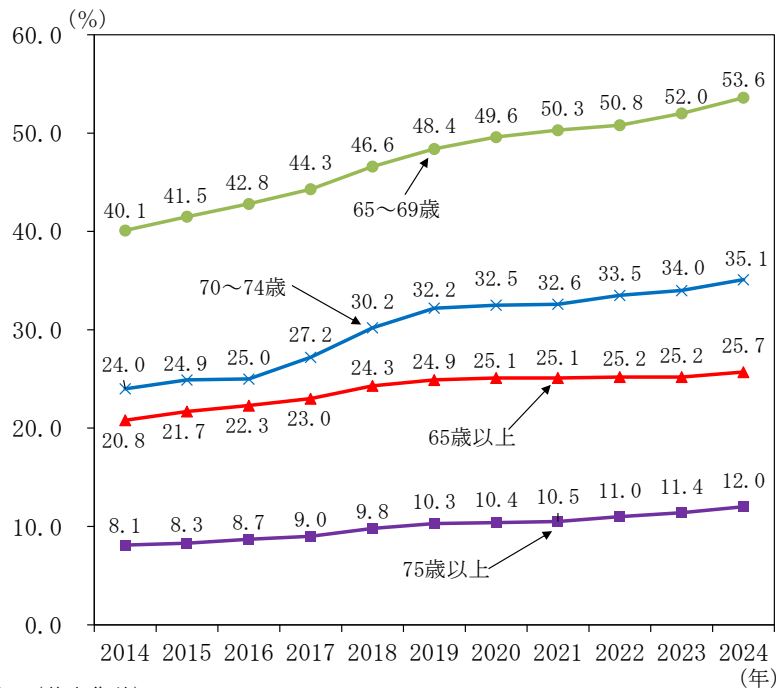
年齢階級別<sup>※5)</sup>にみると、65～69歳は53.6%、70～74歳は35.1%、75歳以上は12.0%と、いずれも過去最高<sup>※6)</sup>となっています。(図6)

※4) 65歳以上の就業率は、65歳以上人口に占める65歳以上の就業者の割合

※5) 年齢階級別就業率は、各年齢階級の人口に占める就業者の割合

※6) 65～69歳は比較可能な1968年以降、70～74歳、75歳以上は比較可能な1978年以降

図6 65歳以上の年齢階級別就業率の推移(2014年～2024年)

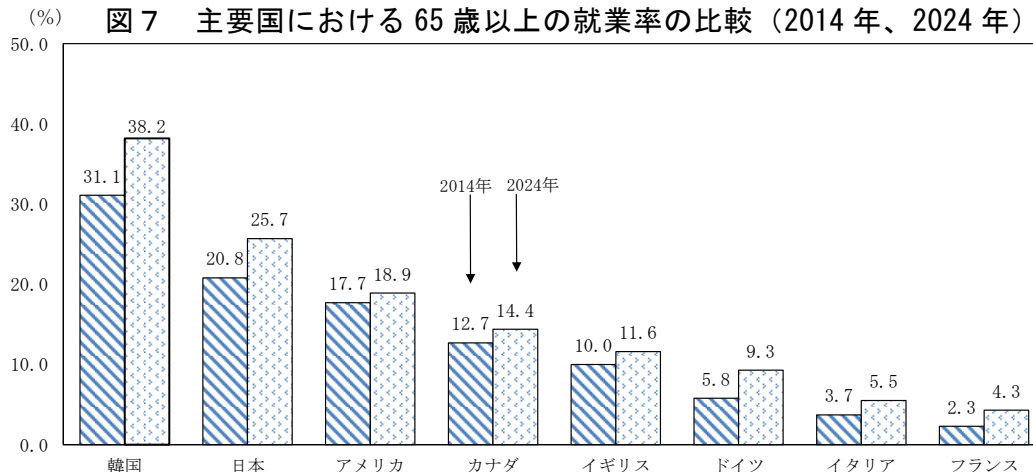


資料：「労働力調査」(基本集計)

## 日本の65歳以上の就業率は、主要国の中でも高い水準

主要国における65歳以上の就業率を10年前と比較すると、韓国(+7.1ポイント)、日本(+4.9ポイント)を始め、各国とも上昇しています。2024年の日本の65歳以上の就業率は25.7%となっており、主要国の中でも高い水準にあります。(図7)

図7 主要国における65歳以上の就業率の比較(2014年、2024年)

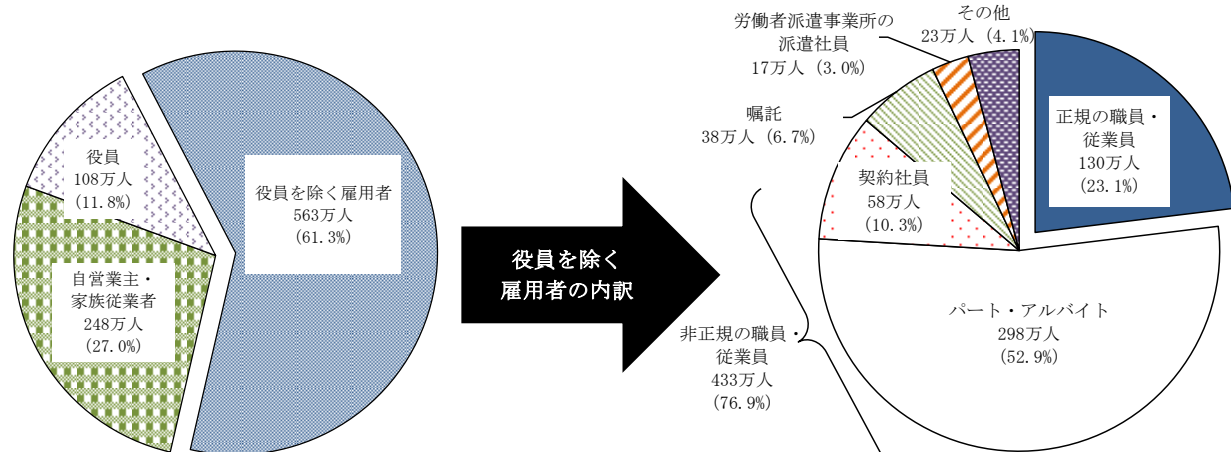


資料：日本の値は、「労働力調査」(基本集計)、他国は、OECD.Stat

## 65歳以上の役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は76.9%

2024年の65歳以上の就業者を従業上の地位別にみると、役員を除く雇用者が563万人で65歳以上の就業者の61.3%、自営業主・家族従業者が248万人で同27.0%、会社などの役員が108万人で同11.8%となっています。さらに65歳以上の就業者のうち役員を除く雇用者を雇用形態別にみると、正規の職員・従業員が130万人で23.1%、非正規の職員・従業員が433万人で76.9%を占めており、うちパート・アルバイトが298万人で52.9%となっています。（図8）

図8 65歳以上の従業上の地位別就業者及び雇用形態別役員を除く雇用者の内訳（2024年）



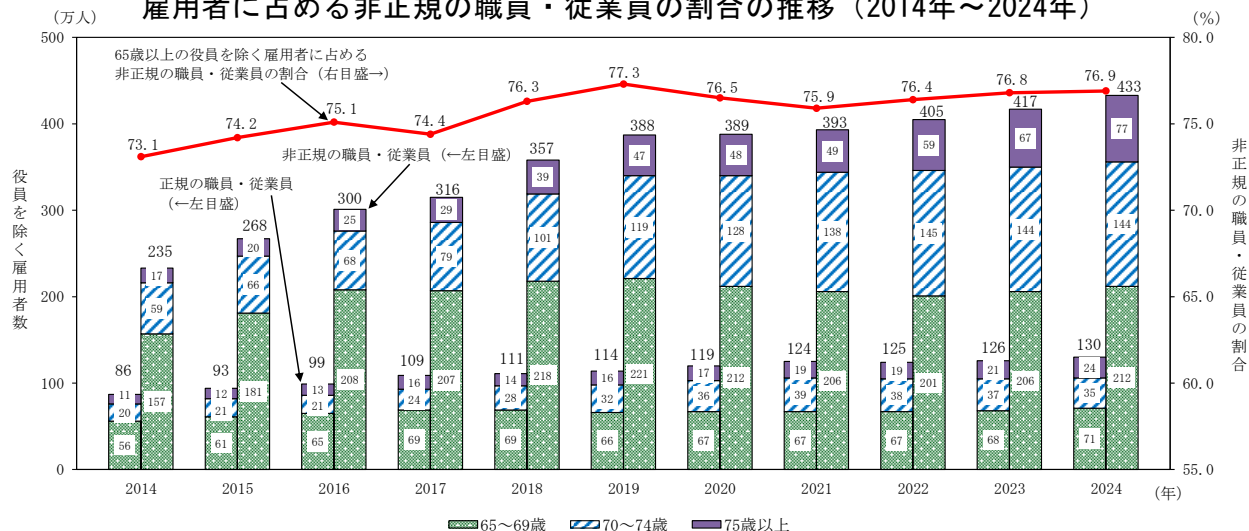
資料：「労働力調査」（基本集計）  
注）割合は内訳の合計に占める割合

注）割合は正規及び非正規の職員・従業員の合計に占める各項目の割合

また、正規及び非正規の職員・従業員について10年前と比較すると、正規の職員・従業員は44万人増、非正規の職員・従業員は198万人増となりました。

年齢階級別にみると、正規の職員・従業員は、65～69歳が71万人（10年前に比べ15万人増）、70～74歳が35万人（同15万人増）、75歳以上が24万人（同13万人増）となっています。非正規の職員・従業員は、65～69歳が212万人（10年前に比べ55万人増）、70～74歳が144万人（同85万人増）、75歳以上が77万人（同60万人増）となっています。（図9）

図9 年齢階級、雇用形態別65歳以上の役員を除く雇用者数及び65歳以上の役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合の推移（2014年～2024年）



資料：「労働力調査」（基本集計）

注）実数は時系列接続用数値を算出して作成している。割合は既公表値から算出しているため数値が一致しない場合がある。



## 「医療、福祉」の65歳以上の就業者は10年前の約2.3倍に増加

65歳以上の就業者を主な産業別にみると、「卸売業、小売業」が133万人と最も多く、次いで「医療、福祉」が115万人※<sup>7)</sup>、「サービス業（他に分類されないもの）」が104万人※<sup>8)</sup>、「農業、林業」が93万人などとなっています。

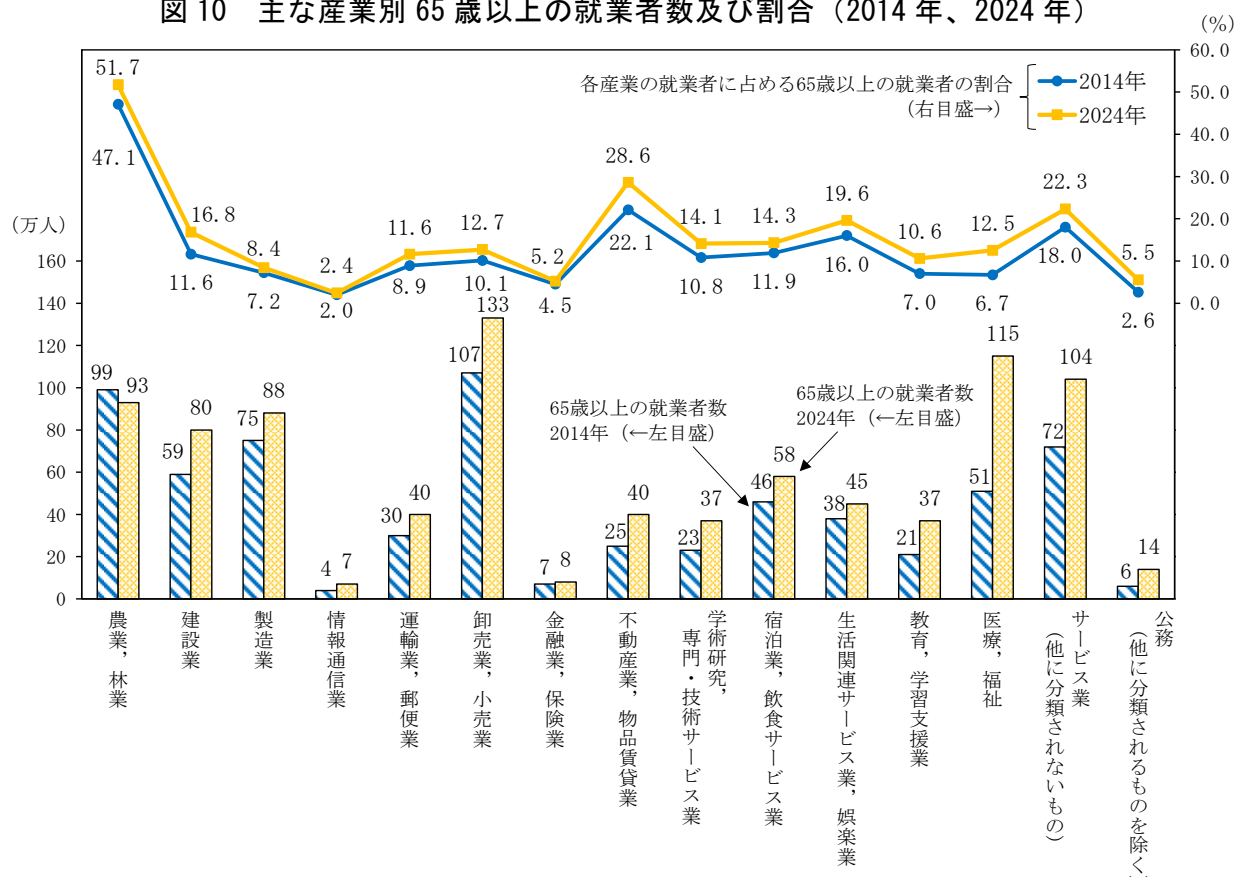
産業別に65歳以上の就業者を10年前と比較すると、「医療、福祉」が64万人増加し、10年前の約2.3倍となりました。次いで「サービス業（他に分類されないもの）」（32万人増）、「卸売業、小売業」（26万人増）、「建設業」（21万人増）などが増加幅の大きい産業です。ほとんどの主な産業で65歳以上の就業者が増加している一方で、「農業、林業」の65歳以上の就業者は10年前と比較して6万人減少しています。

なお、各産業の就業者に占める65歳以上の就業者の割合をみると、「農業、林業」が51.7%と最も高く、次いで「不動産業、物品賃貸業」が28.6%、「サービス業（他に分類されないもの）」が22.3%、「生活関連サービス業、娯楽業」が19.6%などとなっています。10年前と比較すると、主な産業全てで65歳以上の就業者の割合は上昇しています。（図10）

※<sup>7)</sup> うち「社会保険・社会福祉・介護事業」が75万人、「医療業」が38万人などとなっている。

※<sup>8)</sup> うち「その他の事業サービス業」（建物サービス業、警備業など）が74万人などとなっている。

図10 主な産業別 65歳以上の就業者数及び割合（2014年、2024年）



資料：「労働力調査」（基本集計）

◆詳しい結果は、以下のURLを御覧ください。

労働力調査：<https://www.stat.go.jp/data/roudou/index.html>

OECD.Stat：<https://stats.oecd.org/>

労働力調査

検索

5年に一度、全員参加の統計調査

## 国勢調査 2025

調査期日

10.1

水

**⚠ 国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。**

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025

検索

総務省統計局・都道府県・市区町村

### 【問合せ先】

総務省統計局統計調査部  
〒162-8668 東京都新宿区若松町19番1号



#### I 高齢者の人口 (人口推計)

国勢統計課人口推計係

(World Population Prospects)

調査企画課企画係

TEL: (03) 5273-1009

E-Mail: c-suikei@soumu.go.jp

TEL: (03) 5273-1159

E-Mail: r-kikaku@soumu.go.jp

#### II 高齢者の就業

(労働力調査)、(OECD.Stat)

労働力人口統計室審査発表第一係

TEL: (03) 5273-1162

E-Mail: l-shinsai@soumu.go.jp

【全体に関する問合せ】調査企画課企画係

※統計データを引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。

総務省統計局ホームページ <https://www.stat.go.jp/>

統計局

検索

◆ この冊子は、次の URL からダウンロードできます。

<https://www.stat.go.jp/data/topics/topi1460.html>